

# サーバ稼働分析サービス ユーザマニュアル

Revision 1.1

2023 年 8 月

日本電気株式会社

# 目次

表紙.....	1
目次.....	2
商標について .....	3
ご注意.....	3
関連文書/関連サイト .....	4
改版履歴 .....	4
用語集 .....	4
1. はじめに .....	5
1.1 サーバ稼働分析サービスとは.....	5
2. サーバ稼働分析サービスのご利用について .....	6
2.1 診断内容.....	6
2.2 提供条件・対象サーバ・対象 OS、ご利用に向けた事前準備.....	7
2.3 参照方法について .....	7
3. サーバ稼働分析サービスの説明 .....	9
3.1 サーバ稼働分析サービス TOP ページ .....	9
3.1.1 サマリー .....	10
3.1.2 各種診断メニュー.....	10
3.1.3 診断月情報 .....	10
3.1.4 お知らせ .....	10
3.1.5 更新ボタン・全画面表示ボタン .....	10
3.2 リソース将来予測 .....	11
3.2.1 一覧表示 .....	11
3.2.2 詳細結果 .....	13
3.3 SSD 寿命予測 .....	16
3.3.1 一覧表示 .....	16
3.3.2 詳細結果 .....	21
3.4 構成情報診断 .....	23
3.4.1 一覧表示 .....	23
3.4.2 詳細結果 .....	25
4. お問い合わせ先.....	29

## 商標について

- Windows は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- その他、記載の会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。

## ご注意

- 本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁止されています。
- 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
- 弊社の許可なく複製・改変を行うことはできません。
- 運用した結果の影響については責任を負いかねますのでご了承ください

## 関連文書/関連サイト

名前	掲載先
ExpressSupportPack G4	<a href="http://jpn.nec.com/express/supportpack/espg4">http://jpn.nec.com/express/supportpack/espg4</a>
サーバ診断カルテモジュール・ セットアップガイド（Windows 対応版）	<a href="https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010106809">https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010106809</a>
NEC サポートポータル	<a href="https://www.support.nec.co.jp/">https://www.support.nec.co.jp/</a>
NEC サポートポータル MyDashboard	<a href="https://mydashboard.support.nec.co.jp/dashboard/">https://mydashboard.support.nec.co.jp/dashboard/</a>

## 改版履歴

日付	Revision	変更内容
2023/06/26	1.0	初版リリース
2023/08/23	1.1	サーバー一覧の記載内容修正、および誤記修正

## 用語集

用語	意味
サーバ診断カルテ	お客様の対象機器の情報から、サーバの稼働状況を可視化し、情報提供するサービス
NEC サポートポータル	NEC 製機器・システムの導入・運用に至るサービス情報を公開するポータルサイト
NEC サポートポータル MyDashboard	サポートサービスのご利用状況やお役立ち情報など、サポートサービスにおける各種情報を表示するダッシュボード

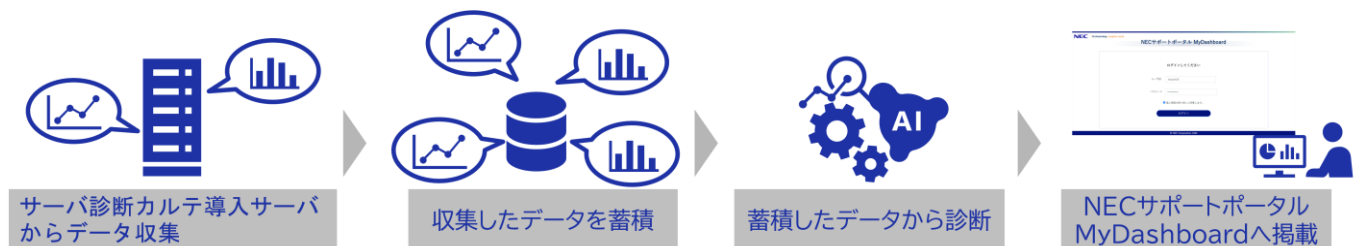
# 1.はじめに

本資料は、NEC の Express5800 シリーズの保守サービス(ExpressSupportPack G4)の一機能として提供される、「サーバ稼働分析サービス」の利用方法を記載したものです。

## 1.1 サーバ稼働分析サービスとは

「サーバ稼働分析サービス」は障害の未然防止に繋がる情報、お客様の持つ HW の中長期的な状況予測などを提供し、お客様の保守運用効率化を支援するサービスです。

お客様環境にある「サーバ診断カルテ」導入済みの NEC の Express5800 シリーズから、前月までの構成情報およびリソース情報を収集・蓄積します。その蓄積したデータをもとに運用上必要な対処内容を月に 1 度、当月下旬に NEC サポートポータル MyDashboard にて掲載します。



## 2.サーバ稼働分析サービスのご利用について

本章では、サーバ稼働分析サービスの提供対象やご利用開始までの流れについて説明します。

### 2.1 診断内容

サーバ稼働分析サービスでは、以下の3つの診断を提供します。

診断メニュー	診断概要
リソース将来予測	過去のリソース推移を基に将来のリソース使用を推測します。リソースが逼迫するリスクを早期で発見し、計画的なリソース使用計画にご利用いただけます。
SSD 寿命予測	過去の使用傾向を基に交換時期の目安を提示します。 早期交換計画に活用いただくことで、スムーズな移行およびシステムの不具合発生 の未然防止に貢献します。
構成情報診断	サーバに搭載されているファームウェアのバージョンと公開されている最新バージョンを比較し、脆弱性対策がされたバージョンがある場合、対策がされたバージョンの 情報とその内容についての情報を提供します。脆弱性対策にご利用いただけます。

各種診断メニューは、サーバ診断カルテから収集した前月までの各サーバの稼働データに基づき診断を行います。診断を実施するためには、サーバ診断カルテの利用開始から一定期間(下表、「学習期間 (最小)」)のデータが必要となり、データ蓄積期間が学習期間 (最小)に満たない場合は対象外の状態として掲載されます。診断結果は、データ蓄積期間が学習期間 (最小)に到達した翌月から掲載されます。また、学習期間 (最大)までデータを蓄積した後は、診断月から「学習期間 (最大)」まで遡ったデータを利用し、診断を行います。

診断メニュー	学習期間 (最小)	学習期間 (最大)
リソース将来予測	1 か月間	6 か月間
SSD 寿命予測	1 週間 (予測には1 か月分必要)	12 か月間
構成情報診断	1 週間	1 週間

## 2.2 提供条件・対象サーバ・対象 OS、ご利用に向けた事前準備

本サービスの提供条件、対象サーバ・対象 OS およびご利用に向けた準備事項は以下に記載しています。

<https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=3170102814>

なお、本サービスは NEC サポートサービスアプリからもご利用いただけます。NEC サポートサービスアプリの詳細は下記をご参照ください。

<https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=3030100358>

## 2.3 参照方法について

本章はサーバ稼働分析サービスの参照方法を記載します。なお、画面イメージは予告なく変更される場合があります。

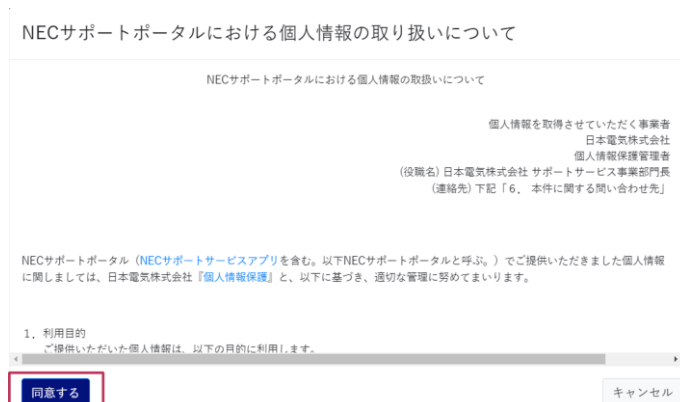
1. 以下の URL をクリックし、NEC サポートポータル MyDashboard にアクセスします。

<https://mydashboard.support.nec.co.jp/dashboard/>

2. NEC サポートポータルに登録しているユーザ ID およびパスワードを入力し、「個人情報の取り扱い」に同意したうえでチェックを入れます。



ログインした際に、NEC サポートポータルにおける個人情報の取り扱いに関する同意を求められることがあります。個人情報の取り扱い内容について確認いただき、同意できる場合のみ画面左下の「同意する」のボタンをクリックしてください。



3. 「ログイン」 ボタンをクリックします。

※ユーザ ID、パスワードを忘れた場合は、以下を参照ください。

[FAQ]ユーザ ID やパスワードはどのように連絡されますか？

<http://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=3150103246>

4. NEC サポートポータル MyDashboard の画面内、「サーバ稼働分析サービス」のパネルを確認します。初回ログイン時は、サービスの利用規約が掲載されています。利用規約を確認いただき、同意する場合はパネル内の「利用規約に同意する」にチェックを付けます。その後、「次に進む」をクリックします。パネルの詳細は、「3. サーバ稼働分析サービスの説明」を確認してください。

The screenshot displays the NEC Support Portal MyDashboard interface. At the top, the NEC logo and tagline "Orchestrating a brighter world" are visible, along with the page title "NECサポートポータル MyDashboard" and a user profile icon labeled "評価利用者". Below the header, there is a notification bar stating "お知らせ" (Notice) with the message "MyDashboardがリリースされました。" (MyDashboard has been released.). A navigation bar contains three tabs: "技術的なお問い合わせ" (Technical inquiry), "サポートバック/バンドルの終了" (End of support/back/bundle), and "コンテンツ情報" (Content information). The main content area is divided into two panels. The left panel, titled "イベント・製品情報" (Event/Product information), contains a table with the following data:

日付	タイトル
2022/03/11	最先端DXウェブビナーのお知らせ
2022/03/09	DXを加速するデザイン思考
2022/03/07	WebOTX Application Serverシステム連携ハンズオン
2022/03/02	JobCenterセミナー開催

The right panel, titled "サーバ稼働分析サービス" (Server Operation Analysis Service), displays the "サービス利用規約" (Service Terms of Use). The text in the agreement states that the service is provided by NEC Corporation and outlines the conditions for use, including the requirement to agree to the terms. A checkbox labeled "利用規約に同意する" (I agree to the terms of use) is present, and a blue button labeled "次に進む" (Next) is at the bottom of the agreement box. The footer of the page includes the copyright notice "© NEC Corporation 1994" and a link to "お問い合わせ" (Contact us).



## 3.サーバ稼働分析サービスの説明

### 3.1 サーバ稼働分析サービス TOP ページ

サーバ稼働分析サービスのサマリーページは以下の項目で構成されています。

The screenshot shows the 'サーバ稼働分析サービス' (Server Operation Analysis Service) summary page. It is divided into five main sections, each highlighted with a red box and a number:

- 1. サマリー (Summary):** This section contains three tables showing analysis results.
  - リソース将来予測 (Resource Future Prediction):**

正常	観察	注意	対象外
0	0	1	0
  - SSD寿命予測 (SSD Life Prediction):**

正常	警告	異常	データ蓄積中	対象外
1	0	0	0	0
  - 構成情報診断 (Configuration Information Diagnosis):**

最新	リスク低	リスク中	リスク高	リスク不明	対象外
0	0	0	1	0	0
- 2. 診断メニュー (Diagnosis Menu):** A list of links to the analysis reports: リソース将来予測, SSD寿命予測, and 構成情報診断.
- 3. 診断月 (Diagnosis Month):** Displays the current diagnosis month as '2023年06月'.
- 4. お知らせ (Notice):** A text block providing information about the monthly diagnosis schedule and a link to the service's usage guide and terms of service.
- 5. 更新ボタン・全画面表示ボタン (Update/Full Screen Button):** Located in the top right corner of the page header.

- 1.サマリー
- 2.各種診断メニュー
- 3.診断月
- 4.お知らせ（次回更新日の案内、利用規約へのリンク）
- 5.更新ボタン・全画面表示ボタン

### 3.1.1 サマリー

「リソース将来予測」「SSD 寿命予測」「構成情報診断」における診断結果の概要を示します。ここでは、各状態に該当するサーバの台数を示しています。ログインユーザに紐づく装置のうち、ExpressSupportPack G4 加入していただいているサービス提供対象装置が対象となります。

また、各種診断メニューにおける状態の定義は異なります。状態に関する説明は、「3.2 リソース将来予測」、「3.3SSD 寿命予測」、「3.4 構成情報診断」の各種診断メニューの説明にてご確認ください。

### 3.1.2 各種診断メニュー

「リソース将来予測」「SSD 寿命予測」「構成情報診断」のリンクを押すことで各種診断結果の詳細画面へ遷移します。なお、各種診断メニューのリンクは診断結果が存在する場合のみ表示されます。



### 3.1.3 診断月情報

掲載している各種診断結果を実施した診断月を示します。

### 3.1.4 お知らせ

次回の診断結果掲載予定日、本サービスに関するお知らせを掲載します。

### 3.1.5 更新ボタン・全画面表示ボタン

それぞれページ左上のボタン「」は更新、画面右のボタン「」は全画面表示が可能です。

## 3.2 リソース将来予測

### 3.2.1 一覧表示

この画面では、サーバごとのリソース状態を一覧形式でご確認いただけます。



1. サポート ID による絞り込み
2. サーバー一覧
3. 前の画面へ戻る・更新・全画面表示ボタン

#### 3.2.1.1 サポート ID による絞り込み

プルダウン内からサポート ID 選択することで、該当するサポート ID に紐づくサーバの結果のみを表示することができます。







#### 3.2.1.2 サーバー一覧

サーバごとにリソース将来予測の結果を表示します。画面中の状態アイコンをクリックすることでリソース種別ごとの将来予測結果を確認できます。

ユーザが閲覧可能なサーバが多数存在する場合、一覧が複数ページにわたる場合があります。次のページに遷移する場合は「>」ボタン、前のページに遷移する場合は「<」ボタンをクリックしてください。ページ数を指定する場合は、閲覧したいページをクリックしてください。

サーバー一覧の状態・サポート ID・お客様名・システム名・製品型番・製造番号は、昇順または降順のソートが可能です。ソートする場合はソートしたい列名をクリックしてください。昇順にソートされている状態では列名右側に「▲」、降順ソートされている状態では列名右側に「▼」が表示されます。

	概要	
状態	<p>AI によるリソース将来予測の結果、診断月から 6 か月先におけるリソース稼働状況を示します。</p> <p>各アイコンの重要度は、「注意」「観察」「正常」「対象外」の順です。</p> <p>サーバー一覧で表示される状態は、サーバに搭載されている各リソースの状態のうち、一番重要度が高い状態を掲載しています。たとえば、CPU 使用率の診断結果が「観察」状態でそれ以外のリソースが「正常」の場合は、サーバー一覧上では「観察」状態として表示されます。</p> <p>また、サーバー一覧上の状態アイコンをクリックすることで、サーバごとの詳細結果を確認できます。</p>	
	アイコン	概要
	 正常	リソースの稼働状況に問題が見つからない状態です。
	 観察	<p>リソースが要観察の状態です。</p> <p>この状態が数か月間継続する場合、リソースに対して何らかの対処実施を推奨します。</p> <p><b>例：</b>ディスクの使用量が警告状態</p> <p><b>対処：</b>ディスクの残容量が減少しています。観察状態が数か月間継続する場合は、ディスクの増強を検討してください。</p>
	 注意	<p>リソースが注意状態です。この状態が継続する場合は、保守員へ連絡することを推奨します。</p> <p><b>例：</b>ディスクの使用量が注意状態。</p> <p><b>対処：</b>ディスクの容量が枯渇している可能性があります。保守員へ連絡してください。</p>
	 対象外	<p>診断するためのデータがない、もしくはデータ量が少ない等の理由により、診断の対象外となったサーバです。</p> <p>リソース将来予測には、最低 1 か月分の稼働状況データが必要です。データ量が不足している際は、1 か月以上、稼働状況データを蓄積することで診断が可能になります。</p>
サポート ID	サーバに紐づくサポート ID	

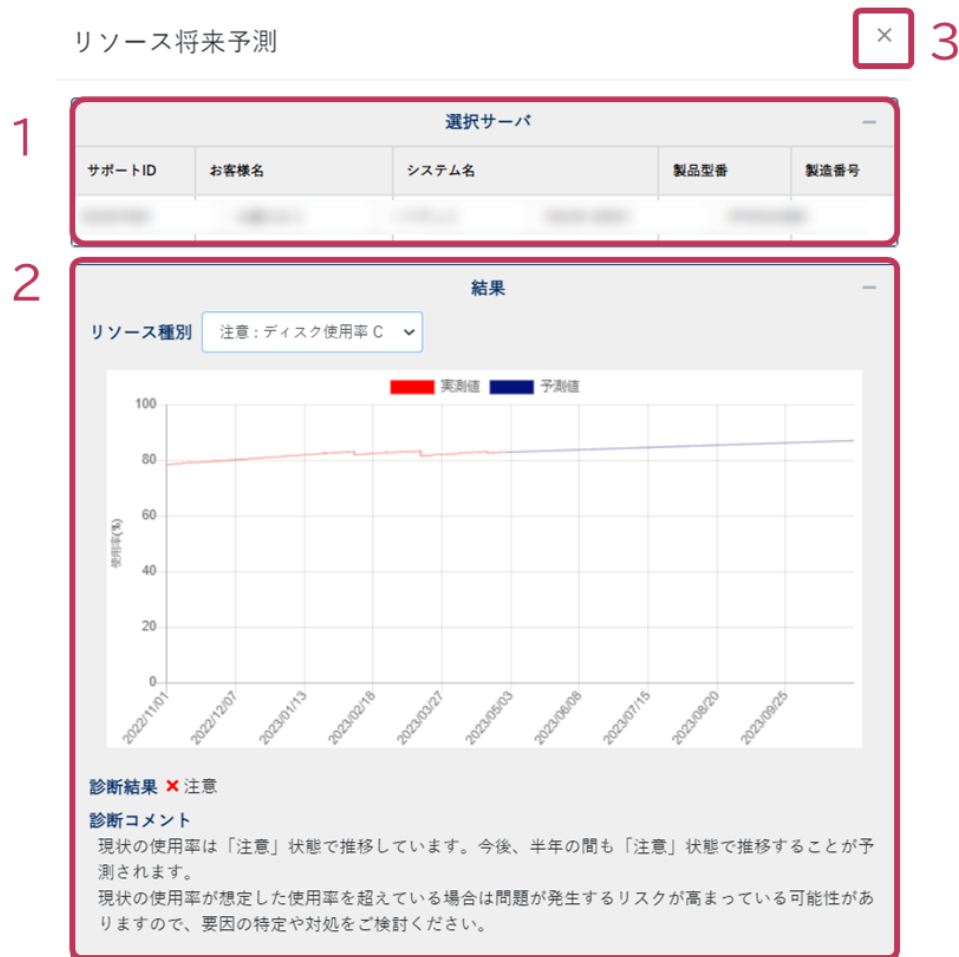
お客様名	サポート ID に紐づく企業名
システム名	サポート ID に紐づくシステム名
製品型番	サーバの製品型番
製造番号	サーバの製造番号（シリアル No.）

### 3.2.1.3 前の画面へ戻る・更新・全画面表示ボタン

ページ左上のボタン「🏠」は1つ前の画面へ戻る、中央のボタン「🔄」は更新、画面右のボタン「🖨」は全画面表示する場合にクリックします。

### 3.2.2 詳細結果

この画面では、サーバごとにリソース将来予測の診断結果の詳細を確認できます。



1. 選択サーバ
2. 診断結果
3. 閉じるボタン

### 3.2.2.1 選択サーバ

リソース将来予測の結果を表示しているサーバの情報を表示します。各項目の内容は、「3.2.1.2 サーバ一覧」を参照ください。

### 3.2.2.2 診断結果

リソースごとに 6 か月先のリソース稼働状況、診断結果およびコメントを表示します。

#### リソース種別の選択

表示するリソース種別および予測期間が表示されます。

リソース種別は以下から選択できます。

- ・ CPU 使用率
- ・ メモリ使用率
- ・ ディスク容量（ドライブごと）



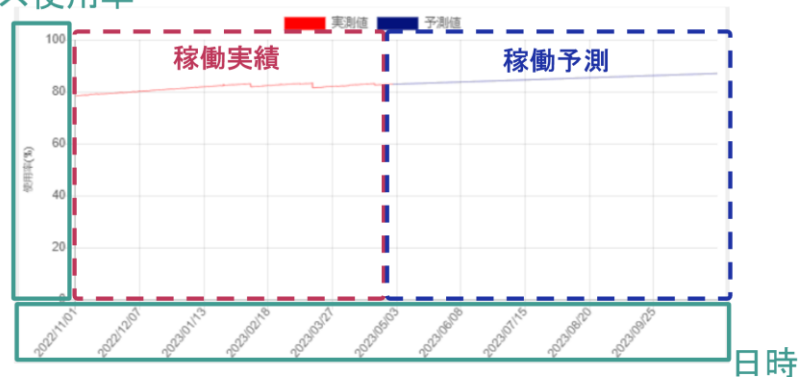
#### 予測グラフ

AI を用いて過去のサーバの稼働傾向を分析し、その結果を用いて診断月から 6 か月先までのリソース稼働状況を予測した結果です。

グラフの縦軸が各リソース種別の値、横軸が 6 か月先までの日時を示します。グラフは診断月以前が稼働実績、診断月以降が稼働予測を示します。

過去の稼働状況を分析しているため、運用やサーバの用途を変更した場合、予測結果が実際の運用と乖離する場合があります。

#### リソース使用率

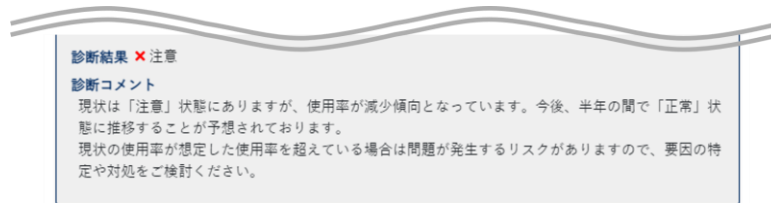


## 診断結果および診断コメント診断結果および診断コメント

診断結果の各アイコンの示す状態は、「3.2.1.2 サーバー一覧」を参照してください。

診断コメントは、診断結果を受けサーバの状態および注意事項を記載しています。

※対処内容はあくまで推奨事項であり、必ずしもサーバ状況改善に繋がるとはかぎりません。



### 3.2.2.3 閉じるボタン

リソース将来予測の詳細結果画面を閉じます。

## 3.3SSD 寿命予測

### 3.3.1 一覧表示

この画面では、サーバもしくは SSD ごとの状態を一覧形式でご確認いただけます。



1. サポート ID による絞り込み
2. サーバー一覧 / SSD 一覧
3. 前の画面へ戻る・更新・全画面表示ボタン

#### 3.3.1.1 サポート ID による絞り込み

プルダウン内からサポート ID 選択することで、該当するサポート ID に紐づくサーバの結果のみを表示できます。





### 3.3.1.2 表示形式

SSD 寿命予測では、「サーバー一覧」もしくは「SSD 一覧」にて状態を確認できます。表示形式は、プルダウンから選択することで切り替えることができます。「SSD 一覧」では、搭載されているサーバに関係なく、全 SSD を一覧形式で確認いただくことができます。「サーバー一覧」の表示内容は「3.3.1.3 サーバー一覧」、「SSD 一覧」の表示内容は、「3.3.1.4 SSD 一覧」を参照ください。

SSD寿命予測

サポートID

ID-すべて

表示形式

サーバー一覧

サーバー一覧

SSD一覧






状態	お客様名	システム名	製品型番	製造番号
警告				
対象外				
対象外				

### 3.3.1.3 サーバー一覧

サーバごとに SSD 寿命予測の結果を表示します。画面中の状態アイコンをクリックすることで SSD 寿命予測結果を確認できます。

ユーザが閲覧可能なサーバが多数存在する場合、一覧が複数ページにわたる場合があります。次のページに遷移する場合は「>」ボタン、前のページに遷移する場合は「<」ボタンをクリックしてください。ページ数を指定する場合は、閲覧したいページをクリックしてください。



サーバー一覧の状態・サポート ID・お客様名・システム名・製品型番・製造番号は、昇順または降順のソートが可能です。ソートする場合はソートしたい列名をクリックしてください。昇順にソートされている状態では列名右側に「▲」、降順ソートされている状態では列名右側に「▼」が表示されます。

	概要	
状態	<p>SSD 寿命予測の結果、診断月から 1 年先における SSD 寿命到達度の状態を示します。各アイコンの意味は下記のとおりです。</p> <p>各アイコンの重要度は、「異常」「警告」「データ蓄積中」「正常」「対象外」の順です。</p> <p>なお、サーバー一覧で表示される状態は、サーバに搭載されている各 SSD の状態のうち、一番重要度が高い状態を掲載しています。たとえば、搭載されている SSD のうち 1 台が「警告」状態で、それ以外の SSD が「正常」の場合はサーバー一覧上では「警告」状態として表示されます。</p> <p>また、サーバー一覧上の状態アイコンをクリックすることで、サーバごとの詳細結果を確認できます。</p>	
	アイコン	概要
	 正常	今後 1 年間、寿命到達度 90%を超える可能性は低いです。
	 警告	今後 1 年以内に寿命到達度 90%に達することが予測されます。運用に影響がないように、早めの SSD 交換をご検討ください。
	 異常	現時点で寿命到達度 90%に達しています。運用に影響がないように、早急な SSD 交換をご検討ください。
	 データ蓄積中	現時点では寿命到達度 90%には達していません。また、予測をするためのデータが蓄積しきれていない状態です。1 か月分のデータが蓄積されたのち、予測が開始されます。
	 対象外	診断するためのデータがない(SSD が搭載されていない)等の理由により、診断の対象外となったサーバです。


サポート ID	サーバに紐づくサポート ID
お客様名	サポート ID に紐づく企業名
システム名	サポート ID に紐づくシステム名
製品型番	サーバの製品型番
製造番号	サーバのシリアル番号（シリアル No.）

### 3.3.1.4SSD 一覧




SSD ごとに寿命予測の結果を表示します。画面中の状態アイコンをクリックすることで詳細結果を確認できます。

ユーザが閲覧可能なサーバが多数存在する場合、一覧が複数ページにわたる場合があります。次のページに遷移する場合は「」ボタン、前のページに遷移する場合は「」ボタンをクリックしてください。ページ数を指定する場合は、閲覧したいページをクリックしてください。

サーバー一覧の状態・サポート ID・お客様名・システム名・製品型番・製造番号は、昇順または降順のソートが可能です。ソートする場合はソートしたい列名をクリックしてください。昇順にソートされている状態では列名右側に「▲」、降順ソートされている状態では列名右側に「▼」が表示されます。

	概要	
状態	<p>SSD 寿命予測の結果、診断月から 1 年先における寿命到達度の状態を示します。各アイコンの詳細は「3.3.1.3 サーバー一覧」をご確認ください。</p> <p>※状態が「対象外」の場合のみ詳細が異なります。</p> <p>なお、サーバー一覧で表示される状態は、サーバに搭載されている各 SSD の状態のうち一番重要度が高い状態を示します。SSD 一覧で表示される状態は、各 SSD の状態を示します。</p> <p>また、SSD 一覧上の状態アイコンをクリックすることで、詳細結果を確認できます。</p>	
	 対象外	<p>サーバに SSD が搭載されていることは確認できますが、何らかの理由により寿命情報が収集されていない SSD です。</p>
製品型番	サーバの製品型番	
製造番号	サーバのシリアル番号	
SSD 搭載位置	当該 SSD の搭載位置を示します。	
寿命到達度	SSD の寿命到達度を示します。	
寿命進行度	現在の運用方法をもとに予測した、寿命に至るまでの速さ（%/年）を示します。	

#### 3.3.1.5 前の画面へ戻る・更新・全画面表示ボタン

それぞれページ左上のボタン「」は1つ前の画面へ戻る、中央のボタン「」は更新、画面右のボタン「」は全画面表示が可能です。

### 3.3.2 詳細結果

この画面では、サーバごとに SSD 寿命予測の診断結果の詳細を確認できます。

SSD寿命予測 ✕ 3

1

2

選択サーバ

サポートID	お客様名	システム名	製品型番	製造番号

結果

SSD選択 正常: Port 11 Box 3 Bay 4

SSDモデル名	SSD製造番号	SSD搭載位置
		Port 11 Box 3 Bay 4

診断結果 ✕ 異常

診断コメント

SSD書き込み寿命は異常レベルです。直ちに対処をご検討ください。

1. 選択サーバ
2. 診断結果
3. 閉じるボタン

#### 3.3.2.1 選択サーバ

現在、SSD 寿命予測の結果を表示しているサーバの情報を表示します。各項目の内容は、「3.3.1.3 サーバ一覧」を参照してください。

### 3.3.2.2 診断結果

SSD ごとに 1 年先までの寿命到達度、診断結果およびコメントを表示します。

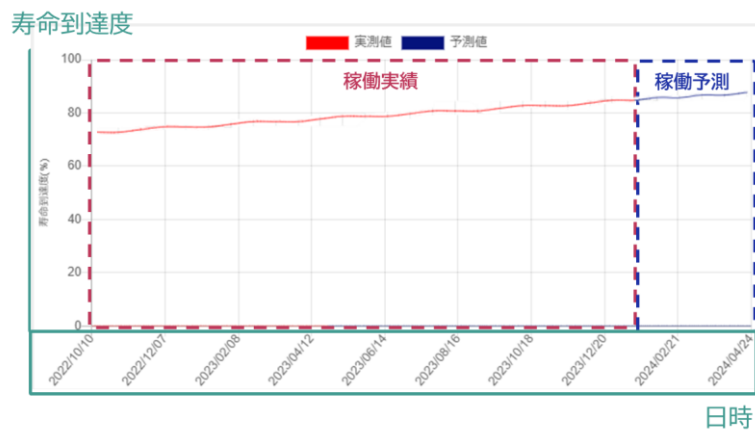
#### SSD の選択

SSD の搭載位置から、診断結果を表示する SSD を選択できます。



#### 予測グラフ

診断月から 1 年先までの寿命到達度の推移を表示します。グラフの縦軸が寿命到達度、横軸が 1 年先までの日時を示します。グラフは診断月以前が稼働実績、診断月以降が稼働予測を示します。

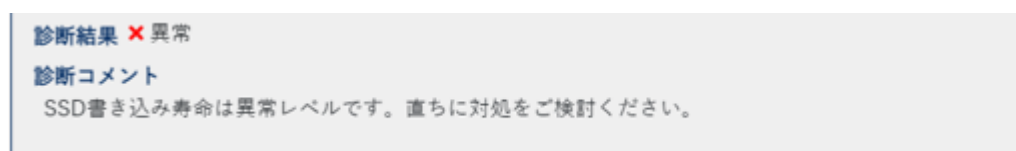


#### 診断結果および診断コメント

診断結果の各アイコンの示す状態は、「3.3.1.3 サーバー一覧」を参照してください。

診断コメントは、SSD の書き込み寿命到達度の状態および注意事項を記載しています。

※対処内容はあくまで推奨事項であり、必ずしもサーバ状況改善に繋がるとはかぎりません。



### 3.3.2.3 閉じるボタン

SSD 寿命予測の詳細結果画面を閉じます。

## 3.4 構成情報診断

### 3.4.1 一覧表示

この画面では、サーバごとの状態を一覧形式でご確認いただけます。



1. サポート ID による絞り込み
2. サーバー一覧
3. 前の画面へ戻る・更新・全画面表示ボタン



#### 3.4.1.1 サポート ID による絞り込み

プルダウン内からサポート ID 選択することで、該当するサポート ID に紐づくサーバの結果のみを表示できます。






### 3.4.1.2 サーバー一覧




サーバごとに構成情報診断の結果を表示します。画面中の状態アイコンをクリックすることでサーバごとの診断結果を確認できます。

ユーザが閲覧可能なサーバが多数存在する場合、一覧が複数ページにわたる場合があります。次のページに遷移する場合は「」ボタン、前のページに遷移する場合は「」ボタンをクリックしてください。ページ数を指定する場合は、閲覧したいページをクリックしてください。




サーバー一覧の状態・サポート ID・お客様名・システム名・製品型番・製造番号は、昇順または降順のソートが可能です。ソートする場合はソートしたい列名をクリックしてください。昇順にソートされている状態では列名右側に「▲」、降順ソートされている状態では列名右側に「▼」が表示されます。

	概要	
状態	<p>サーバに搭載されているファームウェア(「System ROM」,「iLO ファームウェア」)のアップデートの有無と脆弱性に関するセキュリティリスクの状態を示します。各アイコンの意味は下記のとおりです。</p> <p>各アイコンの重要度は、「リスク高」「リスク中」「リスク低」「正常」「不明」「対象外」の順です。</p> <p>なお、サーバー一覧で表示される状態は、サーバに搭載されている各ファームウェア(「System ROM」,「iLO ファームウェア」)の状態のうち、一番重要度が高い状態を掲載しています。たとえば、「System ROM」が「リスク低」、それ以外のファームウェアが「正常」の場合は、サーバー一覧上では「リスク低」状態として表示されます。</p> <p>また、サーバー一覧上の状態アイコンをクリックすることで、サーバごとの詳細結果を確認できます。</p>	
	アイコン	概要
	 正常	ファームウェアは最新の状態です。
	 リスク低	ファームウェアのアップデートが存在します。脆弱性に対応した更新(CVSS v3 基準値 2.9 以下(深刻度：注意))が含まれている、もしくは脆弱性に対応した更新は含まれていないが最新バージョンではない状態です。脆弱性に対応した更新の有無に関しては、診断コメントにてご確認ください。リスク回避・低減のために、ファームウェアのアップデートを推奨します。
	 リスク中	ファームウェアのアップデートが存在します。脆弱性に対応した更新(CVSS v3 基準値 4.0 ～ 6.9 (深刻度：警告))が含まれています。リスク回避・低減のために、ファームウェアのアップデートを推奨します。



	 <b>リスク高</b>	ファームウェアのアップデートが存在します。脆弱性に対応した更新(CVSS v3 基準値 7.0 以上(深刻度：緊急または重要))が含まれています。 リスク回避・低減のために、ファームウェアのアップデートを推奨します。
	 <b>不明</b>	公開されていないバージョンが適用されています。 ファームウェアのアップデートの必要性については、保守員または、担当営業に確認してください。
	 <b>対象外</b>	診断するためのデータがない等の理由により、診断の対象外となったサーバです。
<b>サポート ID</b>	サーバに紐づくサポート ID	
<b>お客様名</b>	サポート ID に紐づく企業名	
<b>システム名</b>	サポート ID に紐づくシステム名	
<b>製品型番</b>	サーバの製品型番	
<b>製造番号</b>	サーバのシリアル番号	

#### 3.4.1.3 前の画面へ戻る・更新・全画面表示ボタン

それぞれページ左上のボタン「」は1つ前の画面へ戻る、中央のボタン「」は更新、画面右のボタン「」は全画面表示が可能です。

#### 3.4.2 詳細結果

この画面では、サーバごとに構成情報診断の詳細結果を確認できます。

構成情報診断

×

3

1

選択サーバ

サポートID	お客様名	システム名	製品型番	製造番号
0000000000	株式会社 〇〇〇	〇〇〇システム	PC-0000000000	0000000000

2

結果

ファームウェア

種別	重要度	現バージョン	最新バージョン	公開URL(最新)
System ROM	リスク高	v2.58	v2.58	<a href="https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?NoClear=on&amp;id=9010110528">https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?NoClear=on&amp;id=9010110528</a>
iLOファームウェア	リスク低	2.55	2.72	<a href="https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?NoClear=on&amp;id=9010110528">https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?NoClear=on&amp;id=9010110528</a>

診断結果(リスク) × リスク高

診断コメント

脆弱性に対応した更新(CVSS v3 基準値7.0以上(深刻度：緊急または重要))があります。  
リスク回避・低減のために、ファームウェアのアップデートを推奨します。

脆弱性に関する変更内容

System ROM

バージョン	重要度	変更内容
v2.58	リスク高	OpenSSLのセキュリティ脆弱性(CVE-2022-0666)に対応しました。
v2.58	リスク高	FreeTypeライブラリのセキュリティ脆弱性(CVE-2022-27404、CVE-2022-27405、CVE-2022-27406)に対応しました。
2.55	リスク高	OpenSSLのセキュリティ脆弱性(CVE-2022-0776、CVE-2022-1292)に対応しました。
2.55	リスク中	LibPngのセキュリティ脆弱性(CVE-2019-7317)に対応しました。
2.55	リスク高	セキュリティ脆弱性(INTEL-SA-00601)に対応しました。
2.54	リスク中	インテル(R) Xeon(R) スケーラブル・プロセッサのマイクログードを更新しました。 セキュリティ脆弱性(INTEL-SA-00616)に対応しました。
2.54	リスク高	libraqdのセキュリティ脆弱性(CVE-2019-25032)に対応しました。
2.52	リスク高	以下のセキュリティ脆弱性に対応しました。 INTEL-SA-00607 (CVE-2021-0099、CVE-2021-0103、CVE-2021-0107、CVE-2021-0111、 CVE-2021-0114、CVE-2021-0115、CVE-2021-0116、CVE-2021-0117、CVE-2021-0118、 CVE-2021-0125、CVE-2021-0124)
v2.50	リスク中	以下のセキュリティ脆弱性に対応しました。 INTEL-SA-00627(CVE-2021-0092、CVE-2021-0093、CVE-2021-0144)

1. 選択サーバ
2. 診断結果
3. 閉じるボタン

### 3.4.2.1 選択サーバ

現在、構成情報診断の結果を表示しているサーバの情報を表示します。各項目の内容は、「3.4.1.2 サーバー一覧」を参照してください。

### 3.4.2.2 診断結果

ファームウェア(「System ROM」、「iLO ファームウェア」)の診断結果の詳細を確認できます。

## 現バージョンと最新バージョンの比較、最新バージョンの公開 URL

現在利用しているバージョンおよび最新のバージョンを表示します。また、最新バージョンのファームウェアは、公開 URL から取得することができます。

ファームウェア				
種別	重要度	現バージョン	最新バージョン	公開URL(最新)
System ROM	高	v2.36	v2.68	<a href="https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?NoClear=on&amp;id=9010110528">https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?NoClear=on&amp;id=9010110528</a>
iLOファームウェア	高	2.31	2.72	<a href="https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?NoClear=on&amp;id=9010110528">https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?NoClear=on&amp;id=9010110528</a>

## 診断結果および診断コメント

診断結果の各アイコンの示す状態は、「3.4.1.2 サーバー一覧」を参照してください。

診断コメントや脆弱性に関する変更内容をご確認の上、最新のファームウェアへアップデートすることを推奨します。

診断結果(リスク) × 高
診断コメント
脆弱性に対応した更新(CVSS v3 基準値7.0以上(深刻度: 緊急または重要))があります。 リスク回避・低減のために、ファームウェアのアップデートを推奨します。

## 脆弱性に関する変更内容

脆弱性に関する更新内容および各内容の重要度を一覧表示します。

変更内容は、「System ROM」または「iLO ファームウェア」から選択できます。

脆弱性に関する変更内容		
System ROM ▼		
System ROM		
iLOファームウェア		
バージョン	重要度	変更内容
v2.68	リスク高	OpenSSLのセキュリティ脆弱性(CVE-2022-2068)に対応しました。
v2.68	リスク高	FreeTypeライブラリのセキュリティ脆弱性(CVE-2022-27404、CVE-2022-27405、CVE-2022-27406)に対応しました。

脆弱性に関する変更内容		
System ROM		
バージョン	重要度	変更内容
v2.68	リスク高	OpenSSLのセキュリティ脆弱性(CVE-2022-2068)に対応しました。
v2.68	リスク高	FreeTypeライブラリのセキュリティ脆弱性(CVE-2022-27404、CVE-2022-27405、CVE-2022-27406)に対応しました。
2.66	リスク高	OpenSSLのセキュリティ脆弱性(CVE-2022-0778、CVE-2022-1292)に対応しました。
2.66	リスク中	LibPngのセキュリティ脆弱性(CVE-2019-7317)に対応しました。
2.66	リスク高	セキュリティ脆弱性(INTEL-SA-00601)に対応しました。
2.64	リスク中	インテル(R) Xeon(R) スケーラブル・プロセッサのマイクロコードを更新しました。 セキュリティ脆弱性(INTEL-SA-00010)に対応しました。
2.64	リスク高	zlibライブラリのセキュリティ脆弱性(CVE-2018-25032)に対応しました。
2.62	リスク高	以下のセキュリティ脆弱性に対応しました。 INTEL-SA-00527 (CVE-2021-0099、CVE-2021-0103、CVE-2021-0107、CVE-2021-0111、 CVE-2021-0114、CVE-2021-0115、CVE-2021-0116、CVE-2021-0117、CVE-2021-0118、 CVE-2021-0125、CVE-2021-0124)
v2.60	リスク中	以下のセキュリティ脆弱性に対応しました。 INTEL-SA-00527(CVE-2021-0092、CVE-2021-0093、CVE-2021-0144)

### 3.4.2.3 閉じるボタン

構成情報診断の詳細結果画面を閉じます。

## 4.お問い合わせ先

---

サーバ稼働分析サービスのお問い合わせは以下メールアドレスまでお願いします。

- サーバ稼働分析サービスのお申し込みに関するお問い合わせ先  
[karute-uketuke@express.jp.nec.com](mailto:karute-uketuke@express.jp.nec.com)
- サーバ稼働分析サービスの内容・参照方法に関するお問い合わせ先  
[analysis-uketuke@express.jp.nec.com](mailto:analysis-uketuke@express.jp.nec.com)
- MyDashboard に関するお問い合わせは、MyDashboard 内の問い合わせフォームを利用してください。

以上